

アジア鑄造技術史学会 2024東京大会 のご案内

アジア鑄造技術史学会 2024 東京大会のご案内をいたします。東京での大会は、2018 年に専修大学神田校舎で開催された第 12 回大会に続くものです。ご案内が遅れ、会員の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。なにとぞご了承いただき、ふるってご参加ください。

1. 2024 東京大会は「ハイブリッド方式（東京会場発表と Zoom 発表）」で開催します。東京会場には出席可能な者のみが参加し、その他は Zoom で発表します。
※今回はポスター発表を受け付けませんが、ショート動画形式の発表を受け付けます。
2. 2024 東京大会の会場は「國學院大學 渋谷キャンパス」です。
3. 韓国・日本支部会員の 2024 東京大会の発表エントリーは 2024 年 4 月 12 日（金）まで。中国支部会員も 2024 年 4 月 12 日（金）がエントリー期限です（中国支部でまとめて一括エントリー）。

日 程： 2024 年 9 月 14 日（土）・15 日（日）

- ・ 9 月 14 日（土） 【総会、研究発表、懇親会】
- ・ 9 月 15 日（日） 【研究発表】

会 場： 國學院大學 渋谷キャンパス （〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28）

主 催：アジア鑄造技術史学会

共 催：國學院大學博物館

参 加 者：日本支部、中国支部、韓国支部会員、他

発表・投稿資格：

原則として発表者・投稿者はアジア鑄造技術史学会会員とする。連名の場合は 1 名以上の会員を必要とする。

発表・原稿の内容：

- (1) アジアおよびアフリカ、ヨーロッパなどの周辺地域を含む、鑄造技術史もしくは関連する分野の学術の発展に広く寄与する研究。
- (2) 概要集への掲載以前に公開刊行物に発表される可能性がないもの。

発表規則：①口頭発表：各人発表と質疑を含めて 30 分（エントリー締め切り後に再検討、調整）。

②WEB発表：5分以内10MB以下の動画（PPT等を録画したMP4形式等）もしくはPDF形式等のポスター。

いずれも発表言語は不問。ただし、題目と要旨英語は必須、PPT発表は内容の英訳、少なくとも提示文字データの英語並記を必須とする。なお、ChatGPTやDeepLなどの英訳ソフトの使用可。その使用も難しい場合は実行委員会に相談ください。

概要集：日本国内は冊子体を大会までに送付予定。海外はPDFデータを大会までに送信、冊子体は大会後に郵送予定。

参加費用：会場参加費1,000円。非会員は2,000円（概要集代金）。非会員のオンライン参加費は1,000円。

非会員の申し込み方法：HPに申し込み方法を記載⇒実行委員会へメールで申し込み⇒参加費入金口座連絡⇒概要集、および発表閲覧パスワード等を送付予定。

懇親会は別途参加者のみ徴収いたします（費用は 5,000円程度の予定）

宿 泊：宿泊は各自でご手配下さい。渋谷駅が会場最寄り駅となります。

スケジュール

2024 東京大会申し込み等の予定

- 1) 2024年4月12日 発表エントリーの提出期限
- 2) 2024年4月19日 発表者案決定（応募者に審査結果・概要集/Web(HP)投稿規定を送付）
- 3) 2024年6月3日 概要集査読原稿の提出期限
- 4) 2024年6月下旬 査読終了・発表者確定
- 5) 2024年7月5日 概要集印刷原稿（PDF完全原稿）の提出期限
- 6) 2024年7月下旬 総会、大会、懇親会など出欠、参加確認送付
- 7) 2024年7月下旬 概要集印刷原稿の入稿（印刷開始：投稿者の校正無し）
- 8) 2024年8月下旬 大会、懇親会の参加申し込みの締め切り
- 9) 2024年8月末 概要集発送（国内）とPDFデータの送付（海外）
- 10) 2024年9月中旬 概要集発送（海外）

アジア鑄造技術史学会 2024 東京大会実行委員会（○…代表者）

委員長：吉田 広

事務局長：児島大輔

総会担当（庶務部）：○田尻義了、庶務部員

研究発表担当：○吉田広、児島大輔、松本隆、檜山満照、小田木治太郎、ほか

編集印刷担当：○未定

渉外担当：宮里修（韓国）、川村佳男（中国）

会場担当：○楠恵美子、ほか

会計担当：○長柄毅一、北井利幸、ほか

広報担当：○三宮千佳

【発表エントリー提出先・研究発表の問い合わせ連絡先】

実行委員会研究発表担当 吉田 広（ yoshida.hiroshi.mz@ehime-u.ac.jp ）

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番 愛媛大学ミュージアム

2024年3月15日

2024東京大会実行委員会